



民生委員の確保と 処遇の改善を

新井 光男 議員

問 民生委員の活動に見合う処遇の改善をすべきでは。

答 活動費の額は既に見直しに向けて着手している。

問 人材確保に向けた対応は。

答 民生委員は市民において重要な役割を担い、成り手の確保に向けて、周知・啓発に努めて地域の協力を得ながら進める。

物価高騰から市民生活を守る支援

問 保育、幼稚園、障がい者及び高齢者施設の光熱費や給食費などの支援は。

答 高齢者や障がい者に

対して、質の高いサービスを継続するために、支援の必要性は感じている。介護サービス及び障がい福祉事業所などへの支援は検討している。

原油高騰・円安から事業者を守る支援

問 介護や障がい者など施設の送迎車両の燃料代の支援は。

答 原油価格の高騰により、厳しい経営状況に直面していることは認識している。事業継続に不可欠な、車両の燃料代の高騰に対する支援の必要性は感じている。支援の検討は開始している。



国葬への市の対応

塚越 洋一 議員

問 市民への強制はあつてはならないと考える。

答 法律に根拠のない国葬への学校・市役所・公共施設での対応は。

問 現段階においては、特別の対応をすることは考えていない。

とうじなる公民館分館

問 公民館廃止後の分館の条例上の位置付けと、管理・費用など市の責任及び個人責任についての見解は。

答 条例制定の予定はない。市が所有する公有財産としてこれまでと変わりなく管理する。日常の運営と維持・管理については、引き続き自治組織等の協力を得ながら進める。法人格のない団体の個人責任が生じることはない。

問 市の目標における現時点の達成状況と、最終目標達成に向けた市民への支援内容は。

答 現時点は達成が見込まれている。太陽光発電装置などの設置補助を検討している。

新河岸川沿い緑地公園斜面林の崩落防止

問 河川管理者の県と協議し、自然林との調和を重視した崩落防止対策を。

答 斜面林は市の管理なので、県とも協議し行っていく。



公園斜面林の崩落防止



2050年ゼロカーボン に向けての施策

足立 志津子 議員

保育所・学校等の 新型コロナウイルスへの対応

問 学校などで発熱した場合の対応を、保護者に理解しやすく伝えるべきでは。

答 感染症の対応については、市ホームページや保健所などで案内している。引き続き分かりやすく情報発信していく。

市立資料館の 建設計画

問 来年から大井郷土資料館は常設展示がなくなる。老朽化した上福岡歴史民俗資料館を含めて市立資料館の建設計画はあるのか。

答 新たな資料館建設計画はない。
資料館全体の在り方は、今後、検討する。



専門職ボランティアで 地域課題の解消を

小林 憲人 議員

問 専門的知識や経験に基づき、公共的なボランティアを行う、プロボノを活用する自治体が増えている。活用は。

答 地域活動の拡大や活性化につながると考えるが、支援対象団体が特定分野に限られる。今後、導入の可能性を研究する。

働き方の変化に 応える要件設定を

問 保育の必要性の認定に際し、月64時間勤務を最低基準に置き、週3回、週4回といった勤務回数

を要件としない自治体が多くある。要件の見直しを。
答 保育所利用申請や待機児童の状況を考慮すると、週3日の人は一時保育が利用できる。要件の見直しは少し時期が早いと考える。



こどもの未来をはぐくむシンポジウム

こどもの主体的な 活動を奨励し形に

問 こどもの未来を育む条例に掲げる内容の実現には、こどもが主役の会議体の設置が必要では。様々な観点から精査し、研究していく。

答 様々な観点から精査し、研究していく。

認知症高齢者に 理解あるまちに向け

問 市として、認知症施策推進宣言を。
答 認知症施策を更に推進していくための方策として、研究していく。



交通指導員の配置を

原田 雄一 議員

問 毎年通学路が変更となる中で、国道254号バイパス交差点に交通指導員の配置が必要では。

答 交通指導員は、信号機の無い横断歩道、危険な交差点、車両交通量の多い箇所等に配置している。

期日前投票所を 大型施設へ

問 投票所の増設、期日前投票所の大型施設等への設置は。

答 1投票区の選挙人数は、おおむね3千人と示されている。投票区間の有権者数の平準化のため、投票区の見直しを進める。また、期日前投票所については既に導入した自治体を参考に調査研究していく。



交通誘導員による安全対策の実施

問 農業者への助成政策は
コロナ禍における農

チェック! 公園・学校・公共施設の安全点検結果報告

公共施設安全点検は、16年前の大井プール事故を風化させないため、毎年7月31日を公共施設安全点検の日と定めて取り組んでいます。これらの点検結果が議会に報告されました。

総務・教育常任委員会 権現山古墳群史跡の森でカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が発生したので倒木の恐れがある、大径木も含めて81本中新たに32本の樹木に被害が確認された。安全点検実施期間外で行った修繕についても、点検結果及び修繕内容を報告すべきと指摘した。



ナラ枯れ

9月議会に伐採費用等が 補正予算として計上

○権現山古墳群	539万円
○聖路加テニスコート	約203万円
○市民憩の森	約2129万円

市民・都市常任委員会 市民憩の森と聖路加テニスコート敷地内に、ナラ枯れ被害が発生したので休園とした。年度内の再開をしたいということが確認できた。